

再就職準備を万全に ～定年退職者直前教育～

札幌地方協力本部南恵庭駐屯地援護センターは、令和5年12月12日（火）、南恵庭駐屯地において令和6年度及び令和7年度に定年退職を予定している隊員7名に対し、令和5年度第2回定年退職者直前教育を行いました。

本教育は、定年1年前の若年定年退職予定隊員に対し、最新の雇用情勢及び再就職の心構え等を教育して円滑な再就職準備の推進を図ることを目的としています。

はじめに、センター長から最新の雇用情勢、定年後のライフプラン、再就職規制制度を教育し、次いで部外講師によるファイナンシャルプランの教育、駐屯地業務隊総務科及び厚生科による若年定年退職者給付金の説明、退職に際した共済及び年金受給手続き、最後に札幌地方協力本部予備自衛官課による予備自衛官制度の概要について教育を実施しました。

教育終了にあたり、センター長が「本日の教育を機に環境の変化に対応できるようしっかり準備して、健康管理に留意しながら退職までの業務計画を確立してほしい」と述べ、参加隊員からは「再就職に向けた意識改革の重要性を認識することが出来た」などの声が寄せられました。

札幌地方協力本部は、隊員が再就職準備を不安なく進められるよう、部隊と連携を図りつつ親身な就職の援助を行っていきます。



センター長（枝松准陸尉）による教育



真剣に受講する参加者